

令和6年度新規等実施事業 多様な利用者に対応したサービスの提供について

1 インターネットによる利用登録制度

遠方に住んでいる、多忙等様々な理由により、開館時に来館できない方に向け、インターネットを使用した利用登録を可能とする。

開始予定 11月

2 サピエ図書館の運用

サピエは、視覚障がい者及び視覚による表現の認識が困難な方々に対して DAISY データ※など、さまざまな情報を提供するネットワークであり、サピエから当館でダウンロードした DAISY データなどを利用者に提供する。

※DAISY（デイジー）データ：音声、テキスト、またはその両方で認識できるアクセシブルなデジタルデータ

開始予定 11月

3 国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービス

このサービスは、国立国会図書館が製作した視覚障がい者等用資料の DAISY データと、国立国会図書館が収集した視覚障がい者等用データを、図書館等にインターネット経由で送信するサービスであり、当館が送信を受けた視覚障がい者等用データを利用者に提供する。

開始予定 11月

4 図書館探検ツアー

普段、利用者が目にすることができない書庫や作業スペースなどバックヤードを中心に案内し、新たな発見や驚きなど、まだ見ぬ図書館の側面を知る機会とする。

開催日 10月30日午前、11月2日午前 2回

5 農業セミナー

当館が導入しているオンラインデータベース「ルーラル電子図書館」（農村漁村文化協会）は、作物栽培、飼育技術、農業加工・販売など、さまざまな角度から農業に関する情報を検索・閲覧することができる。このデータベースの利用促進を図りながら、農業初心者対象に参考となるようセミナーを開催する。

第1回：開催日 11月2日午後

テーマ：「(仮) 野菜の作り方」、「ルーラル電子図書館の使い方」

講師：農山漁村文化協会（農文協） 向井道彦氏

第2回 2月頃開催予定